

Osaka University International Certificate Program 編成計画書

2020年度開始

プログラム名	和文	ハラールのためのサイエンス・テクノロジー・イノベーション		
	英文	Halal Science, Technology and Innovation		
編成（幹事）部局	部局名	グローバルイニシアティブ機構		
	実施責任者 （所属・職名・氏名）	グローバルイニシアティブ機構・特任教授・波山カムルル		
連携部局	薬学研究科、工学研究科、国際公共政策研究科			
履修対象者 ※該当項目以外を削除	・大阪大学及び大阪大学ASEANキャンパス相手校の大学院学生（ブルネイ、インドネシア） ・日本及び大阪大学ASEANキャンパス設置国の社会人			
修了要件	6 単位以上 8 単位以下		定員	各 5 0 名（派遣・受入別）
概要・目的	グローバル社会におけるハラール製品とサービスのイノベーションのための科学や発展的なテクノロジーに関する広範な知識を習得し、将来のキャリアに向けた競争力を高める			
到達目標 （修了時に身に付く能力）	・ハラール製品やサービスにおける科学とテクノロジーの重要性を理解する ・関心のある分野においてより実践的な知識と経験を得るため、日本内外（特にイスラム圏の国）の産業人との関係性を構築する ・新たに修得した実践的な知識を現在又は将来の職業と関連づけ、応用することにより最大限活用する ・就職市場において競合し、成功を収める機会を得るための自信を高める			
カリキュラムの構成 （海外実習科目の実施方法）	【必修科目】 「ハラールサイエンス」「SDGsとアジア太平洋地域Ⅱ」 「ハラール・トイーバンのためのテクノロジー」「ハラール・トイーバンのための製品とサービスのイノベーション」 【選択必修科目】 海外実習科目：「ラボスタディⅠ，Ⅱ」「フィールドスタディⅠ，Ⅱ」「インターンシップⅠ，Ⅱ」 【選択科目】 「東南アジアにおけるハラールⅠ，Ⅱ，Ⅲ」			
履修資格・条件	大学卒（分野は問わない）で、PSA（Practical Study Abroad・海外実習）に参加するために、相手国に渡航するための条件を満たしていること。			
前提知識の目安	特にない。このプログラムで得られる知見を将来的に自分の研究や仕事に生かす予定があることが望ましい。			
特記事項	当プログラムのすべての構成科目は英語で行われます。			

構成科目

時間割コード	授業科目名	単位数			開講学期 （4学期制）	年間時間数	開講部局（課程）	備考
		必修	選必	選択				
720541	ハラールサイエンス	1			冬学期	15	グローバルイニシアティブ機構	
720560	SDGsとアジア太平洋地域Ⅱ	1			夏学期	15	グローバルイニシアティブ機構	
720542	ラボスタディⅠ		1		春～冬学期	45	グローバルイニシアティブ機構	
720543	ラボスタディⅡ		1		春～冬学期	45	グローバルイニシアティブ機構	
720545	フィールドスタディⅠ		1		春～冬学期	45	グローバルイニシアティブ機構	
720546	フィールドスタディⅡ		1		春～冬学期	45	グローバルイニシアティブ機構	
720548	インターンシップⅠ		1		春～冬学期	45	グローバルイニシアティブ機構	
720549	インターンシップⅡ		1		春～冬学期	45	グローバルイニシアティブ機構	
720551	ハラール・トイーバンのためのテクノロジー	1			春学期	15	グローバルイニシアティブ機構	
720552	ハラール・トイーバンのための製品とサービスのイノベーション	1			夏学期	15	グローバルイニシアティブ機構	
720553	東南アジアにおけるハラールⅠ			1	春～夏学期	15	グローバルイニシアティブ機構	
720554	東南アジアにおけるハラールⅡ			1	春～夏学期	15	グローバルイニシアティブ機構	
720555	東南アジアにおけるハラールⅢ			1	春～夏学期	15	グローバルイニシアティブ機構	

※学生は、上位課程の科目を履修できません（例えば、博士前期課程の学生による博士後期課程科目履修等）ので、履修対象者が複数の課程にわたる場合は、科目構成等に留意ください。